

第181号
平成19(2007)年
11月13日発行

日野市議会

〒191-8686 日野市神明 1-12-1
TEL (042) 585-1111 (内線6002~6005)
FAX (042) 586-4605
<http://www.city.hino.lg.jp/>

ひの市議会だより



◀川辺堀之内地区に残る秋の原風景

平成19年
第3回定例会

平成18年度決算を認定

環境・教育・子育て・健康づくりの取り組みを推進

平成19年第3回定例会は、9月3日から28日までの26日間にわたり開催し、市長提出議案29件、議員提出議案10件、請願・陳情12件を審議しました。また、今定例会では、一般会計決算及び特別会計決算の2つの特別委員会を設置し、平成18年度決算についての審議を行いました(審議結果は3、6面に掲載)。5日間にわたり行った一般質問では、22名の議員から45件の質問がありまして(一般質問は4、5面に掲載)。

主な議案と内容

◎日野市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

〔原案可決〕

この議案は、百草台小学校と三沢台小学校の統合に伴い、両校を廃止し新たに七生緑小学校を設置するため条例の一部を改正するものです。

◎日野市立特別養護老人ホーム条例を廃止する条例の制定について

〔原案可決〕

この議案は、第3次日野市行政改革大綱による民間委託方針に基づく日野市立特別養護老人ホーム浅川苑の運営委託に伴い条例を廃止するものです。

◎日野市立病院整備基金条例の制定について

〔原案可決〕

この議案は、市立病院の施設及び医療機器整備に備え、病院として資金確保を目的とした基金を設置するものです。

◎平成19年度日野市一般会計補正予算(第2号)

〔原案可決〕

この議案は、補正額を歳入、歳出それぞれ1億3千157万7千円を追加し、

施設整備費、子育て支援など緊急に対応が必要なものとなっています。歳出補正の主なものは、基金積立金に1億1千323万3千円、障害者福祉福祉事業費に1億3千651万2千円、放課後子どもプラン事業費に28万8千円などです。

日野市教育委員会の任命・人権擁護委員の推薦に同意

今定例会において、次の方々を、教育委員会委員及び人権擁護委員として任命・推薦することに同意しました。

【教育委員会委員】
千代 義夫 (住所 平山 6-1-30 4)
田口 直 (住所 豊田 4-26 6)
【人権擁護委員】
吉野 美智子 (住所 豊田 1-23 5)
能瀬 康英 (住所 三沢 2-48 9)
日野 昭和 (住所 東豊田 3-15 1)
山口 徹雄 (住所 多摩平 1-6 19)

平成19年第3回定例会の日程

9月3日	本会議 (会期の決定、行政報告、議案の報告、委員会(設置・選任、議案上程、報告、請願上程)
5日	本会議 (一般質問)
11日	本会議 (一般質問、請願上程)
12日	常任委員会 (企画総務委員会)
14日	常任委員会 (市民文教委員会)
18日	常任委員会 (健康福祉委員会)
19日	常任委員会 (環境まちづくり委員会)
21日	一般会計決算特別委員会
25日	特別会計決算特別委員会
26日	特別委員会 (行政改革推進、市民のふれあいホール建設)
28日	本会議 (審査報告、議員派遣、議案上程)



日野の新しい動脈となった国道20号バイパス

平成18年度 決算の審査から

今定例会初日、平成18年度決算についての議案が上程されました。議案では一般会計、特別会計の両決算について2つの特別委員会を設置し、平成18年度予算が適正に執行されたか、財政運営は妥当であったかなどについての審査を行いました。

一般会計の歳入決算額は541億380万円で、前年度より9・5%増の517億9,242万円の増、対する歳出決算額は524億9,587万円で前年度に比べ10・6%増の518億1,250万円の増でした。歳入決算額が増となった要因は、個人市民税の増収などが挙げられます。一方、歳出では、民生費の扶助費や教育費の学校の施設整備経費の増などにより、全体で前年度を上回るものでした。

また、特別会計については、歳入総額が517億9,242万円で、前年度比6・4%増の517億9,242万円の増であり、歳出総額は518億1,250万円で、前年度比5・0%増の518億1,250万円の増となりました。

一般会計及び特別会計決算は、委員会での審査の後、本会議においても慎重に審査を行い、採決の結果、すべて認定しました。各会計の審査・審議状況は後段のとおりです。

一般会計決算

平成18年度一般会計決算特別委員会（委員長・馬場賢司、副委員長・奥野倫子）は、9月19日、20日、21日の3日間わたって開催し、正副委員長のもと、平成18年度一般会計決算について慎重な審査を行いました。

委員会では、予算執行に見合った行政効果があったか、会計経理上の過誤や不適切な支出がなかったか、財産の管理は適正に行われたかなどについて、延べ48人の委員が加件質疑や行政への提言・指摘を行いました。

主な質疑は、次のとおりです。

- 臨時財政対策債の今後の考え方について
- 公務災害補償見舞金の内容はどういうものか
- 自治員本条例の検討状況について
- 介護保険制度の改正により利用者の状況はどう変わったか
- 住宅リフォームの実績はどのようなのか
- また目に見える効果はあったか
- 学校ICT教育において、各市町村とのつながりはどうなっているか
- 委員会最終日の21日、総括質疑の後、採決を行った結果、平成18年度一

特別会計決算

平成18年度特別会計決算特別委員会（委員長・鈴木勝豊、副委員長・西野正人）は、9月25日に開催し、正副委員長のもと、7つの特別会計決算について審査を行いました。

審査は、国民健康保険、土地区画整理事業、下水道事業、受託水道事業、老人保健、介護保険、市立病院事業の各会計にとり順次行い、各委員から

一般会計決算は賛成多数で「決定すべきもの」と決しました。

定例会最終日の28日、本会議において馬場賢司委員長が審査報告を行いました。また、5名の議員が一般会計決算は賛成多数により認定しました。

○産婦人科と外来の患者数の減少について見解を問う（病院事業）

委員会では慎重審査の結果、7会計中4会計が全会一致、土地区画整理事業特別会計については採決により、一認定すべきものと決しました。定例会最終日の28日、本会議における鈴木委員長、副委員長、委員長の審査結果同様、土地区画整理事業特別会計及び介護保険特別会計については賛否が分かれましたが、採決の結果、賛成多数により認定しました。

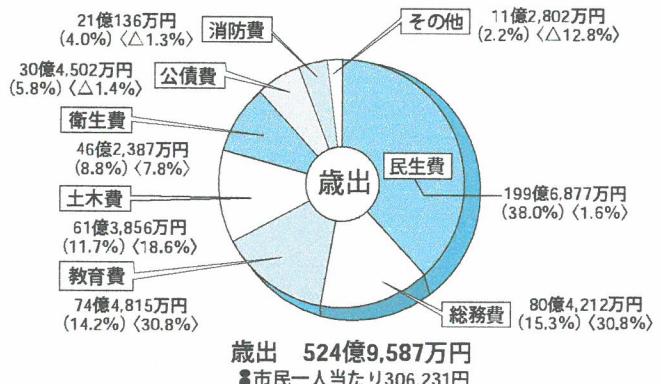
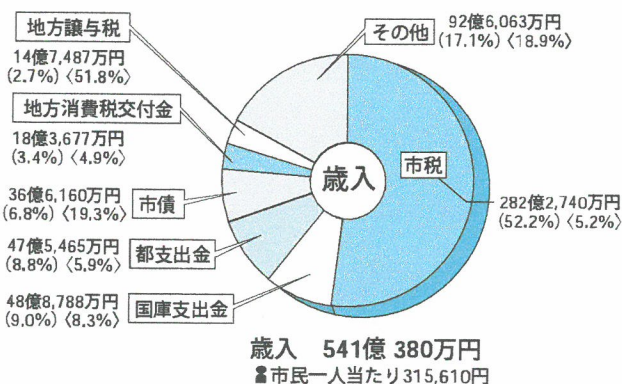
また、その他4会計については全会一致で認定し、平成18年度の各特別会計決算は、すべて認定しました。

平成18年度主要な施策

①安全・安心のまちづくり	7,800万円	自主防災・自主防災組織の拡大や、児童・生徒の安全を中心に、パトロール体制の強化や施設整備などを実施。
②健康維持・介護予防	1億4,800万円	市民1万人に1人の保健師の配置による、各種健診・相談等の事業を拡大。
③子育て支援	60億3,900万円	駅前保育所など保育時間の延長や新たな保育所の開設など、待機児解消の取り組みを実施。
④ICT教育の推進	1億8,500万円	全国トップレベルのICT教育を目指し、インターネット環境の整備とメディアコーディネーターの配置により、パソコンを活用した授業を実現。

会計別		平成18年度決算			
		歳 入		歳 出	
対前年度比		対前年度比		対前年度比	
一般会計		541億 380万円	9.5%	524億9,587万円	10.6%
特別会計		517億9,242万円	6.4%	518億1,250万円	5.0%
内 訳	国民健康保険特別会計	139億3,792万円	5.3%	138億3,813万円	4.9%
	土地区画整理事業特別会計	64億9,999万円	46.9%	61億4,616万円	40.9%
	下水道事業特別会計	56億9,023万円	5.1%	56億 939万円	5.5%
	受託水道事業特別会計	12億1,636万円	△14.9%	12億1,636万円	△14.9%
	老人保健特別会計	101億5,218万円	△0.5%	101億3,350万円	△1.5%
	介護保険特別会計	79億1,000万円	7.1%	76億1,775万円	3.8%
	市立病院事業会計	63億8,574万円	△3.2%	72億5,121万円	△2.5%
	合 計	1,058億9,622万円	7.9%	1,043億 837万円	7.7%

平成18年度一般会計決算構成図



() 内は構成比、< > 内は対前年度比
(平成19年3月31日現在人口：171,426人)

平成18年度一般会計決算認定について

各会派の総括意見

平成18年度一般会計決算に対する各会派の意見表明が、9月28日に本会議において行われましたので、その意見の内容(要旨)を紹介いたします。なお、無党派議員(1名)からも意見表明がありました。

民 民 ク ラ ブ 賛 成

集中改革プラン、第3次行革の成果が現れる。
市民のための市政、効率的な行政運営を評価

自民クラブを代表いたしまして、平成18年度一般会計決算を認定の立場で意見を申し上げます。

日本経済は、長期停滞のトンネルを抜け出し、民間需要に支えられた景気回復を続けています。一方、日野市を取り巻く環境は、急速な高齢化の進行に伴う社会保障関連費用の増大が顕著となり、市政に大きな負担となつていま

公明党 賛 成

緊急課題、重点課題に集中した財源配分を評価。安全安心なまちづくりのさらなる推進を

公明党を代表いたしまして、平成18年度一般会計決算を認定の立場で意見を述べてさせていただきます。

日本経済は、今、景気回復を実感として企業から家庭へと広がっていることが求められていきます。平成18年度一般会計決算は、重点課題、重点課題に集中した財源配分とともに、緊急課題、重点課題に集中した財源配分

民 民 市 ク ラ ブ 賛 成

厳しい財政運営の中で財政指標が着実に改善。
財政再建計画を推進し更なる財政健全化へ

市民クラブを代表して、平成18年度日野市一般会計決算に対し認定の立場で意見を申し上げます。

平成18年度の行政運営は引き続き厳しい財政状況の中で進められました。第3次行財政改革大綱や、集中改革プランなど財政再建計画を推進する中、さまざまな事業が適正に実施されました。この成果を来年度の予算編成に生かし

本 本 日 共 産 党 反 対

日本共産党市議会を代表して、2006年度一般会計決算の認定に反対する立場から意見を申し上げます。

2006年度は、高齢者控除の廃止、公的年金の控除の縮小、高齢者非課税限度額の引き下げなど、高齢者の増税が進行されました。この影響は、税を基準として算定される国民健康保険税や介護保険料などにも連鎖したため雪

請願・陳情の審議結果

今定例会では、請願・陳情12件が審議され、結果は次のとおりです。

●「悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書」を政府等に提出すること

●「悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書」を政府等に提出すること

●「悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書」を政府等に提出すること

交通安全に対する意識を高め、事故率を下げることに、再発防止策を徹底していただきたいと思っています。土木費は、放置自転車対策について、放置自転車の撤去数、昨年度に比べ減っており、誘導委託した効果が若干現れました。自転車駐輪場などの新たな確保も含め総合的な対策をさらに考えていただきたいと思っています。

第2、第3次行革を見直し、税収増は市民のくらし、福祉、教育や子育てに優先して使うべき

だるま式に膨らみました。一方、大企業には減税が継続され、法人市民税はフル増税以降では最高の30億円に達しました。

日本共産党市議会では、2006年度予算の審議に際し、新年度の税収は、働く人や年金生活者の負担増によって成り立つていくもので、まず第一に痛めつけられた市民のくらしを支えるために、福祉、教育、子育てなどの切実な市民の要求に使うべきと主張しました。しかし、障害者自立支援法のコミュニケーション支援や介護保険法の介護給付費の負担増は、大変なものとなりました。こうした点をふまえるなら、2006年度決算を認定することは出来ません。

過ごすことができるクラブの設置並びにその移設計画策定の初期段階から保護者・市民の声を反映させるよう求める陳情

●「日野市の子育て計画に保護者・市民の声を反映させるよう求める陳情」

●「日野市教育委員会が、前日野市小学校校長が保護者に事前連絡なしに子どもを個人でテーマに保護者を開催し、保護者に同意を得ず子ども個人情報を公開し、保護者に配布した件について具体的な説明を拒否し続ける事態の解決を求める陳情」

●「日野市の子育て計画に保護者・市民の声を反映させるよう求める陳情」

教育費については、校外での安全安心サポート事業を積極的に進め、点から面に対応可能な市民ボランティアの更なる活用で、人の目が行き届くまちづくりの推進をお願いいたします。また、今後のグラウンドの人工芝化を考える上でも、浅川グラウンドの効果について、天然芝との違いなどをしっかりとデータに取り、研究を進めていただきたいと思っています。

以上、要望事項も含め、市民クラブの決算認定の意見とします。

一つは、一行革による職員削減の問題です。教育委員会特に学校現場から人員を集中的に削減することは直ちに中止すべきです。

次に、公契約のあり方についての問題です。決算委員会のなかで、契約の透明性を確保する、また、地域経済、地元業者の育成をはかる立場から「公契約研究会」を設立させたいという答弁がありましたが、おおいに評価するところにも実効ある公契約制度の改善を強く要望して、日本共産党市議会の意見とします。

●「日野市の子育て計画に保護者・市民の声を反映させるよう求める陳情」

●「日野市教育委員会が、前日野市小学校校長が保護者に事前連絡なしに子どもを個人でテーマに保護者を開催し、保護者に同意を得ず子ども個人情報を公開し、保護者に配布した件について具体的な説明を拒否し続ける事態の解決を求める陳情」

●「日野市の子育て計画に保護者・市民の声を反映させるよう求める陳情」

●「日野市の子育て計画に保護者・市民の声を反映させるよう求める陳情」

一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、9月5日から12日までの5日間にわたり行われ、22名の議員から45件の質問があり、行政側の対応をたしました。掲載内容は、それを要約したものです。

詳しくは、会議録、会議録検索システムでご覧いただけます。

○会議録(11月下旬発行予定)
図書館、市政図書室
○会議録検索システム(11月下旬更新予定)
市ホームページ
市内公共施設に設置の市民向け情報端末機(パソコン)：市役所本庁舎1階市民相談室、七生支所、中央図書館および分館(百山図書館を除く)、市政図書室、中央公民館、市立病院

森田 美津雄

(無会派)

少子化と正面から向き合った、子育て、子育て支援の総動員とさらなる拡充を!

問1 子育て関連部門の連携をどう具体化していくのか。

答1 (子ども部長) モデルケースの中できちんと整理することが大切だと思っています。

問2 産科・小児科医療体制、救急体制の取り組みと今後について問う。

答2 (病院事務局長) いろんな手法を講じて医師確保を図ります。

問3 全家庭を対象とする地域子育て支援の拡充支援について問う。

答3 (子ども部長) 基幹型児童館という構想をつくりました。

問4 児童虐待防止の取り組みについて問う。

答4 (子ども部長) 虐待防止ネットワークの周知が大切と考えています。

池田 利恵

(自民クラブ)

「消えた年金」問題に対する日野市の行政サービスは?

問 年金問題の基本方針はどのようなものか。

答 (市民部長) 過去にさかのぼり、年金加入履歴の照会に最大限努めて相談者の不安解消や受給権の確保を図ることです。

有書図書から子ども達を守ろう!

問 市独自の有書図書対策及び読書の取り組みはどうか。

答 (子ども部長) 市では、地域の協力員、地域の府の目とともに、青少年が購入、閲覧が必要とするべき図書を選定し、近隣の八王子市では指導要綱・基準を策定、調布市では、有書図書・ビデオ等の区分別・貸出し時の年齢確認の取り組みをしています。

佐藤 洋一

(無会派)

豊田駅西側踏切の拡幅が実現したらエレベーター・エスカレーターの早期設置を

問1 八王子街道の踏切の拡幅について問う。

答1 (まちづくり部長) 安全性を考慮し、幅員を歩道2m、車道6mとする工事を行い11月上旬に完了予定で、その後供用開始の手続きをします。

問2 バリアフリー化に向けたJRRの調査結果に基づく協議について。

答2 (まちづくり部長) バリアフリー化については配置等の協議をしています。自由通路、南北のエレベーター、エスカレーターは、利用者の流れに支障のない配置を要望しています。

問3 工事の負担率は?

答3 (まちづくり部長) JRR、市で各3分の1負担が原則と考えます。

手嶋 精一郎

(自民クラブ)

ふるさとを呼ぶまちづくりについて

問1 プラン等の撤去について、遊の現状と市の考えを問う。

答1 (教育部長) 危険な箱プランコは撤去し、普通のプランコ、鉄棒等は継続して設置しています。遊具を使うことで運動機能の育成や、今後は点検に留意し、遊びの指導をしていきます。

問2 頑張っている教師をどう支援していくのか。

答2 (教育部長) 管理運営に関する規則を改正し、先生方にとりがてできるようなサポート体制を考えていきます。

問3 ホテルの里づくりについて施策の展開を。

答3 (環境共生部長) 現存する生息地の管理に努め、また茶川交流センターをホテルの里に位置づけ整備していきます。

菅原 直志

(市民クラブ)

交通事故防止のため「ドライブレコーダー」の活用について

問1 ドライブレコーダーの活用について問う。

答1 (総務部長) 警察署、市立病院、健康福祉部、教育委員会と連携を図り取り組みます。

問2 自校総合対策を踏まえての取り組みは。

答2 (総務部長) 自校総合対策大綱に基づき、生きやすい社会の実現を目指し、対策を講じるよう努力します。

自校総合対策を受けて

(無会派)

問1 自校に対する市の取り組みを問う。

答1 (総務部長) 警察署、市立病院、健康福祉部、教育委員会と連携を図り取り組みます。

問2 自校総合対策を踏まえての取り組みは。

答2 (総務部長) 自校総合対策大綱に基づき、生きやすい社会の実現を目指し、対策を講じるよう努力します。

梅田 俊幸

(自民クラブ)

景観条例、景観計画について

問 景観計画策定までの問題点について問う。

答 (まちづくり部長) 農業者と他の市民との視点の相違や色彩と意匠に対する基準の定め方等の問題点があります。

防災基本条例について

問 消防団組織の見直しに当たり、今後の検討予定について問う。

答1 (総務部長) 地域住民の意向等を配慮しながら、消防団と協議を進めます。

問2 防災教育の推進を図るにはどうか。

答2 (教育部長) 総合的な学習の中での取り組みを踏まえ校長会や担当者会で検討します。

谷 和彦

(自民クラブ)

地球温暖化防止について

問1 二酸化炭素の排出量削減の取り組みを問う。

答1 (環境共生部長) 公共施設では、平成11年度比12・5%削減を達成。さらに環境計画の見直しを行い、今後の削減目標を6%としました。

問2 二酸化炭素削減のためのレジ袋有料化の考えを問う。

答2 (環境共生部長) 自主防災組織の現状及び結成後の活動費の助成について問う。

問 自主防災組織の現状及び結成後の活動費の助成について問う。

答 (総務部長) 現在71組織で組織率は30・6%です。今後どのような支援が出来るか検討していきます。

馬場 賢司

(公明党)

子どもたちが安心して暮らせるまちづくり

問 災害に強いまちづくり防災について

答 (まちづくり部長) 自主防災組織の現状及び結成後の活動費の助成について問う。

問 自主防災組織の現状及び結成後の活動費の助成について問う。

答 (総務部長) 現在71組織で組織率は30・6%です。今後どのような支援が出来るか検討していきます。

古賀 壮志

(自民クラブ)

公共施設の壁面・屋上緑化で身近な緑づくりの先導を!

問1 緑の機能に対する市の基本認識を問う。

答1 (環境共生部長) 温暖化、ヒートアイランド現象等を抑制する作用を持っています。

問2 市民の本となるよう壁面緑化・屋上緑化に取り組んでほしいか。

答2 (環境共生部長) 災害対応能力を高め、より安全なまちづくりを。

問 災害用トイレ等の備蓄状況はどうか。

答 (総務部長) 組み立て式簡易トイレが31個です。また、市内業者と避難所用仮設トイレの緊急支援協定を締結しています。

峯岸 弘行

(公明党)

「防災対策の一層の拡充について」被災地経験を生かす

問 防災情報メール配信について問う。

答 (総務部長) 防災情報も含めた全体的な情報発信できるようなシステムの構築を目指し検討しています。

「孤独死」ゼロをめ

問 高齢者見守りサービスの現状と今後の見通しについて問う。

答 (健康福祉部長) 新たに触れ合い交流型の地域展開を検討しています。

「地域の諸問題について」

問 百草・上の坂地域の「まちづくり」について問う。

答 (まちづくり部長) 百草・上の坂地域の「まちづくり」について問う。

問 百草・上の坂地域の「まちづくり」について問う。

答 (まちづくり部長) 百草・上の坂地域の「まちづくり」について問う。

田原 茂

(公明党)

介護保険制度の充実発展のために

問 厚生労働省から指示があった費用削減の行動計画作成について対応を問う。

答 (健康福祉部長) さらによりきつと体制を組んで介護給付適性化事業に取り組んでいきます。

「自治基本条例について」

問 市の取り組みを問う。

答 (企画部長) 基本条例等について研究しているところです。

「旭が丘地域に文化・健康施設の建設を」

問 旭が丘地区センターの改築にあわせ、地域活動の拠点としての文化・健康施設の建設もあわせて設置できないか。

答 (企画部長) 実現できるような検討したいと思っています。

奥野 倫子

(日本共産党)

大坂上通りと七小周辺の歩道の拡充を急

問1 大坂上通りの日野駅から駐輪場までの区間について問う。

答1 (まちづくり部長) 日野駅周辺地区都市再生整備計画に含め、整備の方法を検討予定です。

問2 七小の南側歩道について問う。

答2 (まちづくり部長) 日野駅周辺地区都市再生整備計画に含め、整備の方法を検討予定です。

「国歌の強制で国歌を愛する心が育つか」

問 公式行事の式次第の中に国歌斉唱を入れること、また起立をして斉唱する市の方針を見直すべきではないか。

答 (市長) 国旗・国歌法の趣旨に従い、今後市政を運営していくべきと考えています。

秋山 薫

(市民クラブ)

市民の居場所づくり

問 休日のイベントの手伝いはボランティアか。

答 (総務部長) 自由参加のボランティア職員を除き、勤務として対応しています。参加職員には感謝し評価しています。

「日野市のPRグッズの開発と活用について」

答 (まちづくり部長) 贈答品になるグッズを持つグッズの開発と活用し、地域産業の振興と活性化につなげていきたいと考えています。

答 (まちづくり部長) 贈答品になるグッズを持つグッズの開発と活用し、地域産業の振興と活性化につなげていきたいと考えています。

渡辺 眞

(市民クラブ)

中国の毒から市民をどう守るか

問 国・都・市の食品等の安全体制はどうなっているのか。

答 企画部長 市では検査を行っていませんが、関係機関と連携を強化し、有害な食品等の情報を市民に周知しています。

いづゆる「南京大虐殺」と「強制連行」のうそを中学生に教えるな

問 歴史の真実を記述した教科書の採択を、国の検定を通過した図書を教育委員会として採択しています。

答 企画部長 条例改正を検討していますが、廃止は考えていません。

男女平等基本条例は廃止を含めた見直しを

今井 昭徳

(市民クラブ)

地球温暖化防止に取り組む日野市政を問うーゴミは焼却か？エネルギーとしての発電か？脱却か？

答 クリーンセンター長 新技術の研究を進めます。未来の子どものために安心安全のまちづくり日野市

内の橋の安全は守られているか？一斉定期点検を開始すべきだ！災害時の夏場の暑さ対策は？

答 市長 現状を整理し、対応をしていきます。

亡くなった方の遺族への心のケアを大切に！戸籍簿本と改正戸籍簿のあり方などについて

答 市民部長 丁寧な対応を心がけています。

中野 昭人

(日本共産党)

学童クラブの改善・充実を求めて！大規模化解消、障がい児保育、施設・職員配置の充実を

問1 学童クラブの育成環境について問う。

答1 子ども部長 待機児童なしという形で取り組んでいます。問2 障がい児の入所受け入れ基準について問う。

答2 子ども部長 特別支援枠を導入し、子どもの状況に応じて施設への加配職員を配置しています。

問3 指導員の果てな役割、専門性について問う。

答3 子ども部長 健全育成に必要な力量をもつていくことが必要だと考えています。

問4 学童クラブの運営基準づくりについて。答4 子ども部長 ガイドラインを定め、方向性の検討をしていきます。

窪田 知子

(公明党)

子どもの健やかな成長のための施策について問う

問1 虐待対応マニュアルを実効性のあるものに。答1 子ども部長 わかりやすくするためネットワーク協議会のなかで検討しています。

問2 赤ちゃん訪問事業について。

答2 健康福祉部長 市民が正確な情報を収集できる工夫、取り組みが必要と思うかどうか。答 市長 しつかり情報が届くよう努力します。

鈴木 勝豊

(市民クラブ)

公共のトイレについて問う(公園、ほかのトイレ、防災トイレ)

問1 現状について問う。

答1 環境共生部長 21カ所に設置済みですが、今後も新設、改修を検討していきます。

問2 災害時のトイレについて問う。

答2 総務部長 簡便なトイレの備蓄を進めながら、他の方法も検討していきます。

路上喫煙防止に向けて取り組みについて問う

問1 市の対応について問う。

答1 環境共生部長 喫煙者のマナーアップと分煙を進めていきます。

問2 市立病院の分煙化対策を問う。

答2 病院事務局長 可能性を検討していきます。

易トイレの備蓄を進めながら、他の方法も検討していきます。

路上喫煙防止に向けて取り組みについて問う

問1 市の対応について問う。

答1 環境共生部長 喫煙者のマナーアップと分煙を進めていきます。

問2 市立病院の分煙化対策を問う。

答2 病院事務局長 可能性を検討していきます。

易トイレの備蓄を進めながら、他の方法も検討していきます。

路上喫煙防止に向けて取り組みについて問う

問1 市の対応について問う。

清水 登志子

(日本共産党)

住宅地と自然ガスの発を伴う温泉を掘るべきなのか

問1 温泉掘削の安全性について、市は独自の検討をすべきではないか。

答1 企画部長 温泉法の改正と都の新たなガイドラインで安全対策が講じられると考えます。

問2 温泉施設の計画が市民の要望に応えた最善のものだったのか。

中谷 好幸

(日本共産党)

格差と貧困にノーを示した参院選の審判！低所得者への住民税課税免除など積極的施策を求める

問 国保税の減免や就学援助など所得緩和を進めるべきだが市の考えは？

答 市民部長 国保税の減免は生活保護基準の1.5倍まで規定されており全国に先駆けています。

問2 教員の増員、専門性の必要性について問う。

答2 教育部長 一人ひとりのニーズが多様化している中で、ベテラン教諭の指導力が必要であり、定期異動の際に、東京都に対し、ベテラン教諭の配置を要請しています。

問3 施設、設備面について問う。

答3 教育部長 今後についても、各学校の意見を聞き、整備していきたいと思っています。

問4 特別支援教育について問う。

答4 教育部長 特別支援教育推進計画報告書を十分に尊重し、推進していきたいと考えています。

意見書

今定例会で可決した意見書の要旨は次のとおりです。

「地球温暖化対策」の推進を求める意見書
次の事項を要請する。①地球温暖化対策の導入、ODAの環境分野への集中特化等の具体的な施策を行う。②ポスト京都議定書を念頭に、中長期の温室効果ガス削減目標を設定し、温室効果ガスの削減を求めていく。

「意見書提出先」内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、財務大臣、経済産業大臣、農林水産大臣、環境大臣、衆議院議長、参議院議長

「高齢者の医療の確保に関する法律の適切な運用を求める意見書」
以下の事項の実現を強く求める。①保険料の設定は高齢者の生活実態に即したものであるよう、現在の国民健康保険の保険料の細いとする。②高齢者の負担や市の超過負担が生じないよう、必要な財政措置を行う。③後期高齢者医療制度が円滑に行われるよう、必要な情報を提供する。

「意見書提出先」総務大臣、厚生労働大臣、東京都知事、東京都後期高齢者医療広域連合長

「公団住宅居住者の居住を危うくする「規制改革」計画に関する意見書」
次の点について要請する。①住宅セーフティネットに関しては、国が今まで以上に責任を持つ。②負担能力を考慮した家賃制度に改善して、居住継続・空き家の解消に努める。③都市機構法、住宅セーフティネット法の実

現に努める。④居住者との明確な合意なしに転居の強制、敷地の削減・売却をしない。⑤住宅の再生・活用計画の策定に当たっては、事前に話し合い、合意を得る。

「意見書提出先」内閣総理大臣、国土交通大臣、独立行政法人都市再生機構理事長

「削減法案の抜本的改正を求める意見書」
次の事項を要請する。①顧客の支払能力を超えるクレジット契約を提供しないように、規制を行う。②悪質販売行為等にクレジット契約を提供しないように、クレジット会社の民事共同責任を規定する。③クレジット契約(122回払いのもの)を適用対象に含めて政令指定商品等を廃止し、原則としてすべてのクレジット契約を適用対象とする。④商品方式のクレジット事業者(契約書面交付義務及びクーリング・オフ制度を規定する)。

「意見書提出先」内閣総理大臣、経済産業大臣、衆議院議長、参議院議長

「(仮称)東京多摩国際園芸博覧会」の多摩地域での開催に関する意見書
国際園芸博覧会は、花と緑をモチーフにする国際的にも最も格調が高く伝統あるイベントです。わが国ではこれまでに3回開催されいづれも大いに人気を博し、多大な成果を地域に残してきました。

平成25年の「(仮称)東京多摩国際園芸博覧会」の開催が、日野市を含む多摩地域全体の発展に大きく貢献すると確信し、開催実現に向けて東京都に取り組みを要請します。

「意見書提出先」東京都知事



▲ 第27回「日野みこし連合協議会みこしパレード」

平成19年第4回定例会の予定

- 12月3日(月) 本会議(会期の決定、行政報告ほか)
 5日(水) 本会議(一般質問)
 5
 10日(月) 本会議(一般質問)
 11日(火) 本会議(一般質問、議案上程ほか)
 13日(木) 常任委員会(健康福祉、環境まちづくり)
 14日(金) 常任委員会(企画総務、市民文教)
 17日(月) 特別委員会(行財政改革推進、市民の森ふれあいホール建設)
 19日(水) 本会議(審査報告、議案上程、請願上程)
 ※上記予定は、変更されることがあります

市議会を傍聴しませんか

～12月3日にプチ・コンサートを開催～

平成19年第4回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します。お誘い合わせのうえご来場ください。

【日時】 12月3日(月)
午前10時から(約20分間)
 【出演】 村上 敏明(テノール)
 【予定曲目】
 フニクリ・フニクラ
 帰れソレントへ ほか

※傍聴定員数は73名です。当日午前9時から受付を開始して、満席になり次第受付を終了いたします。定員を超えた場合は傍聴できません。あらかじめご了承ください



今定例議会で議決した議案

凡例 ○賛成 ×反対
 ※議長は表決に含まれません

議案番号・議案名	会派名・結果	自民クラブ 7人	公明党 5人	市民クラブ 4人 (議長含まず)	日本共産党 5人	無会派 3人	本会議結果
市長提出議案(29件)							
53 平成18年度日野市一般会計決算の認定について		○	○	○	×	○2人×1人	認 定
54 平成18年度日野市国民健康保険特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
55 平成18年度日野市土地区画整理事業特別会計決算の認定について		○	○	○	×	○2人×1人	認 定
56 平成18年度日野市下水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
57 平成18年度日野市受託水道事業特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
58 平成18年度日野市老人保健特別会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
59 平成18年度日野市介護保険特別会計決算の認定について		○	○	○	×	○	認 定
60 平成18年度日野市立病院事業会計決算の認定について		○	○	○	○	○	認 定
61 日野市立地区センター条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
62 日野市手数料条例等の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
63 日野市議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
64 日野市市税条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
65 日野市遊び場条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
66 日野市地区広場設置条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
67 日野市立特別養護老人ホーム条例を廃止する条例の制定について		○	○	○	×	○2人×1人	原案可決
68 日野市立高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	×	○2人×1人	原案可決
69 日野市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
70 日野市立教育センター設置条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
71 日野市立病院整備基金条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
72 日野市議会議員及び日野市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
73 平成19年度日野市一般会計補正予算(第2号)		○	○	○	×	○2人×1人	原案可決
74 平成19年度日野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	原案可決
75 平成19年度日野市老人保健特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	原案可決
76 平成19年度日野市介護保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	原案可決
77 平成19年度日野市立病院事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	原案可決
78 不動産の貸付けについて		○	○	○	×	○2人×1人	原案可決
79 日野市教育委員会委員の任命について		○	○	○	○	○	同 意
80 日野市教育委員会委員の任命について		○	○	○	×	○1人×2人	同 意
81 人権擁護委員の任命について		○	○	○	○	○	同 意
議員提出議案(10件)							
16 日野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について		○	○	○	○	○	原案可決
17 テロ対策特別措置法の延長に反対する意見書		×	×	○2人×2人	○	○	否 決
18 応益負担の撤回をはじめ、障害者自立支援法の抜本的な見直しを求める意見書		×	×	×	○	○	否 決
19 「地球温暖化対策」の推進を求める意見書		○	○	○	○	○	原案可決
20 高齢者の医療の確保に関する法律の適切な運用を求める意見書		○	○	○	○	○	原案可決
21 「沖縄戦」をめぐる教科書検定意見の撤回を求める意見書		×	×	×	○	○	否 決
22 「ネットカフェ難民」対策を緊急に実施することを求める意見書		×	×	×	○	○	否 決
23 公団住宅居住者の居住を危うくする「規制改革」計画に関する意見書		○	○	○	○	○	原案可決
24 割賦販売法の抜本的改正を求める意見書		○	○	○	○	○	原案可決
25 「(仮称)東京多摩国際園芸博覧会」の多摩地域での開催に関する意見書		○	○	○	○	○	原案可決